



会報

No. 40

—59. 3. 1—

みやま文庫

昭和五十八年度理事

- 理事
兼運営委員長 田島 雄一 (群馬県議会議員)
- 理事 萩原 弥惣治 (")
- " 土屋 富久 (")
- " 松沢 隆 (")
- " 飯塚 昌男 (")

みやま文庫の普及活動についてお願い

配本のおくれとおわび

執筆者は資料調査や原稿執筆等に大変苦心をされ、会員の皆様の期待にそえるよう努力されております。また事務局では毎年四月の転任、退職等会員の動勢(該当者からはほとんど連絡がない為)四月一日付の新聞を資料に把握するので長時間をかけております。従ってあれや、これやで送

みやま文庫懸賞原稿応募規定

- 募集原稿
(1) 郷土群馬に関する未発表の著作(みやま文庫にのみ)
- 内容は高等学校卒業程度の学力で理解できるもの。当用漢字新かなづかいを原則とする。
- 執筆は個人でもグループでもよい。
- 応募資格 みやま文庫会員(応募の際に入会可)
- 宛先 文庫事務局
みやま文庫 毎月3月6日未発表
- 賞 賞金十二万円
- 入 賞 賞金三万円
- 枚 400字詰原稿用紙350枚程度
- 選 みやま文庫選考委員会
- その他 入賞作品を刊行する場合は編集委員会にて加訂を定めることとする。

本が予定よりおくれしております。深くお詫び申し上げます。

五十八年度会費納入について

会費三〇〇〇円です。郵送会員は送料一〇〇〇円を加算し四〇〇〇円となります。配本がおくれしておりますが年度を確認の上払込してください。

転任、退職等の連絡のお願い

三月末、四月一日で転任、退職等該当者は至急連絡をしてください。連絡がないと配本がおくれる原因になり事務局も整理に支障をきたします。

〒371

前橋市日吉町一丁目一四ノ八

群馬県立図書館内 四階

みやま文庫事務局

電話 前橋三二局四二四一番

振替 東京四ノ一四二五九番

を通じてひろく県民のための県民による文化が育つよう念願しておりますがみやま文庫を知らない人も大勢おります。何とぞ会員各位のお力添えをいただき更に会員増加に御協力をお願いします。

最近各市で開かれる古書即売展などでもみやま文庫がかなり高価で扱われていると聞いております。県外からも既刊文庫の希望問合せもあります。会員制のため、会員数に応じて文庫を刊行しますので即刻複製するとゆうわけにもいきません。近くの図書館か公民館を利用するか、入会するかをお進めいたします。

銀行振込の場合の連絡について

会費振込が公共団体収入役名による振替の場合その殆どが加入している会費納入機関名が不明です。何回か当該機関の出納係に連絡し、加入機関名を調査していただいて台帳を整理しておりますが是非加入振込機関名を郵便はがき又は電話でみやま文庫事務局へ御連絡いただけますようお願い

昭和58年度予算

当該予算については下表のとおりです。御協力くださるようお願いいたします。

入

目	決算額	摘	要
費	11,900,000円	会費3,700人分 @ 3,000 送料 800,000	
助金	1,200,000	県費補助金	
収入	398,000	過年度会費、既刊図書分売代、利子	
計	13,498,000		

出

目	予算額	摘	要
件費	2876000円	職員給与費2名分 旅費	
議費	50000	理事会、企画会議、編集会議	
稿料	540000	原稿料	
集費	130000	執筆者会議、資料調査費	
刷費	7960000	文庫印刷代	
送費	1228000	郵便送料、配本費	
務費	270000	事務費	
費	230000	会費振替振込手数料、普及費	
備費	214000		
計	13,498,000		

昭和57年度決算

当該決算は下表のとおりです。御了承くださるよう御報告します。

収入

科目	目	決算額	摘	要
会	費	11,016,000円	会費納入会費 3672名分 @ 3,000	
補	助金	1,200,000	県費補助金	
雑	収入	968,000	送料、既刊図書頒布、利子	
寄	附金			
	計	13,184,000		

支出

科目	目	決算額	摘	要
人	件費	2,876,000円	職員給与2名分、旅費	
会	議費	50,000	理事会、企画会議、編集会議	
原	稿料	522,000	原稿料4巻分	
編	集費	125,000	資料調査費、編集諸費	
印	刷費	8,050,000	文庫4巻印刷費	
発	送費	1,117,300	郵送料、配本費	
事	務費	260,500	事務費	
諸	費	183,200	会費振替振込手数料、普及費	
	計	13,184,000		